

関係者各位

(一社) 全日本テコンドー協会

2020 年度 4 月理事会の審議事項等について

日頃、当協会の活動にご支援ご協力を賜り、感謝申し上げます。

過日、当協会は理事会を開催し、次の事項を審議等いたしましたので、ご報告いたします。引き続き、皆様のご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

【審議事項】

1 2021年度強化指定選手の承認について

2021年度強化指定選手が強化委員会から提案され、提案のとおり承認されました。

なお、対象選手の意向を確認した後に、正式公表を行う予定です。

2 国際大会への派遣

6/14 アジアムセ（レバノン）への派遣については、コロナ感染症及び現地の状況に鑑み、派遣しないことを正式決定いたしました。

5/30～オーストリアオープン（インスブルック）への派遣については、今後さらに現地の状況、出入国の条件等の確認を進め、最終的には会長、専務理事、強化委員長の判断で派遣の可否を決することが承認されました（ただし、理事会後、オーストリアオープンの中止が決まり、現在、強化委員会において、他の海外大会への派遣が検討されています）。

3 令和3年度次世代ターゲットスポーツの育成支援事業・事業計画及びターゲットアスリート
令和3年度の事業計画及びターゲットアスリートの追加等が承認されました。

4 2021年度競技力向上事業 事業計画について

JOCNO助成金の内示通知に伴い、事業計画の修正が承認されました。

5 2021年度 西日本地区大会・東日本地区大会の要項 及び
2021年度 競技会予定と各出場資格について

2大会の大会要項及び年間の競技会予定と各出場資格が承認されました。

いずれも文言等の修正の後、速やかに公表いたします。

6 専門委員会委員の選任について

アスリート委員長として、濱田康弘氏が承認されました。

その他の専門委員会については、従前の委員に継続いただくことを決定いたしました。

強化委員会委員として、申準植氏（オリキョルギ・シニア担当コーチ）及び 姜東澈氏（パラキョルギ・ヘッドコーチ）が追加で選任されました。

7 規程の改訂について

会費の改定に伴い会員規程が改正されました。文言の微修正の後、公開いたします。

審判規程も改正されました。審判員を増やすため、審判員登録料の撤廃に加え、講習受講義務に関する経過措置として、昨年度審判員講習を受講しなかった方も、今年度に受講する予定であることを確認できれば、本年度も審判員として更新できる旨の規程を設けましたので、審判員として活動されていた方はこの経過措置を活用して、ぜひ今年度も審判員としてご登録下さい。

8 2021年度事業計画及び予算について

提案について、予算案の修正を視野に入れて協会の財政改善を検討した上で、次回理事会で再審議することとされました。

なお、年間の競技会の実施予定については、審議事項5のとおり承認されました（ただし、予算については再検討とされ、また、コロナ感染症の状況等により予定が変更される場合があることも確認されました。）

【報告事項】

- 1 JOC理事について、本年度は協会からは推薦しないことが報告されました。
- 2 正会員総会及びその後の会費・会員制度改訂および会員システム説明会について
- 3 今後の予定について
コーチセミナー 5月15日（土）、6月13日（日）、7月3日（土）（追って案内予定）
正会員総会 6月27日（土）予定（現時点）
- 4 その他